

令和3年度 救護施設有明荘事業報告書

1 概 要

有明荘は、生活保護法に基づく救護施設で、身体や精神などの様々な障がいを持つ方や、経済的な理由などから家庭や地域で日常生活を送ることが困難な方々が、健康で安心して生活していただくことを目的に、昭和46年4月に定員100名で開所し50年が経過しました。区切りの年を迎え、コロナ禍を配慮し、規模を縮小して施設でお祝いを行いました。今後とも利用者第一の運営を行ってまいります。

3年度の運営にあたっては、協会の理念である「安全で心身ともに健やかな生活」をしていただけるように、保護者の方々や福祉事務所、医療機関等と連携を図りながら、健全で安定した施設運営に努めました。利用者数の確保については、福祉事務所や病院に加え、民生委員へも周知を行いPRに力を入れましたが、定員に届かない結果となりました。

今後は、利用者の高齢化及び精神障がい者の増加に対応するため、介護保険施設への移行を進めるとともに、2人部屋を基本としている居室について、プライバシーを保てるような改修を検討するなど、入所したい施設づくりを進めていきます。

2 利用者サービス

- (1) 個別支援計画では、希望する利用者一人ひとりにあつた支援目標を設定し、利用者がより生きがいや喜びを感じられるよう努めました。
- (2) 利用者の要望に応えるため、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった一泊旅行などに代え、行事を増やし、リフレッシュできるよう努めました。また利用者の持つ能力を活かし、余暇活動や作業等に参加していただき、普段の生活の充実と、喜びが得られるよう支援しました。
- (3) 利用者や家族との絆を深めるため、介護職員から利用者の生活の様子についてのお手紙や行事予定、新型コロナウイルス感染予防対策のお知らせ、機関誌「かけはし」を発送し、施設との連帯感を深めました。

3 健康・衛生管理と安全対策

- (1) 委託を開始した給食については、栄養管理委員会で課題を改善し、美味しく安全な食事を目標として、利用者から喜んでいただける食事の提供に努めました。
- (2) 健康管理については、施設職員による日々のリハビリ体操やウォーキングを実施することで、利用者の身体機能の保持や機能回復に努めました。また嘱託医と連携し、疾病の早期発見に努め、新型コロナウイルス感染症対策としては、施設内の消毒や換気、マスクの着用を励行するとともに、済生会新潟病院から認定看護師による出前研修を実施し、隔離した場合のゾーニングなどを学びました。
- (3) 施設整備については、経年劣化した電気室の改修、高圧ケーブルの取替工事や居室補修、ナースコール設備の更新等、利用者の環境の整備に努めました。

- (4) 事故防止対策については、検討委員会を設け、事故やヒヤリハットの分析、書式を検討・改善することで、事故防止に努めました。
- (5) 防災対策については、火災等の未然防止に努めるとともに、頻発している大雨対策や地震を想定した避難方法や職員の参集など念頭に、利用者の安全を確保し、非常時の被害を最小限度にするための避難訓練を行いました。

4 地域交流

感染拡大防止の観点から、各施設や青山小学校児童や地域との例年の交流は、3密を避けるため実施せず、電話やメッセージの交換等を行い交流を図りました。

5 職員の資質向上

新型コロナウイルス感染症拡大により、例年行われている新潟県社会福祉協議会などの専門研修が中止となりました。この状況を受け、施設内研修として、感染力が強いノロウイルス感染症対策の基礎知識や嘔吐物の処理方法などを学ぶとともに表現を分かり易くし、業務を円滑に進めるための基本となる文書研修を実施しました。

6 利用者の状況 (令和4年3月31日現在)

(1) 月別利用者状況 (定員：100人) (単位：人)

区分	3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年 1月	2月	3月
当月中の 入所者数				1		1			1		2	
当月中の 退所者数	2					1	1			2	2	
当月末日現在	96	96	96	97	97	97	96	96	97	95	95	95

(2) 性別年齢別状況 (単位：人)

区分	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上	計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
男			2	6	19	24	51	40歳	91歳	67.6歳
女			3	4	10	27	44	41歳	95歳	71.2歳
計			5	10	29	51	95	—	—	69.3歳

(3) 障がい別状況 (単位：人)

区分	単独障がい			重複障がい				なし	計
	知的	精神	身体	身体 精神	身体的 知的	精神的 知的	身体 精神 知的		
男	23	11		1	3	6		7	51
女	19	8		1	4	11		1	44
計	42	19		2	7	17		8	95

(単位：人)

区分	身体障がい				精神障がい						知的障がい					
	肢体不自由	視覚障がい	聴覚障がい	その他	計	てんかん	うつ病	統合失調症	精神障がい 反応性	その他	計	重度	中度	軽度	不明	計
男		1	2	1	4		1	8	2	7	18	12	12	2	6	32
女	4			1	5	4	1	10		4	19	18	9	5	2	34
計	4	1	2	2	9	4	2	18	2	11	37	30	21	7	8	66

(注) 重複あり

(4) 福祉事務所別措置状況

(単位：人)

区分	新潟市	佐渡市	三条市	燕市	五泉市	長岡市	加茂市	見附市	新津(津川)地域	新発田地域	上越市	計
男	44	1	2	1			1		1	1		51
女	38	1	1	1	1		1	1				44
計	82	2	3	2	1		2	1	1	1		95

7 職員の状況 (令和4年3月31日現在)

(単位：人)

区分	園長	事務員	指導員	介護職員	栄養士	看護師	調理員	介助員	嘱託医	その他	計
専任	1	4(1)	4(1)	21(4)	1	2				4(4)	37(10)
兼任									1(1)		1(1)

(注) ()内は、臨時・パート職員・派遣職員の再掲である。

8 主な年間行事等

月	実 施 行 事
毎 月	ホーム喫茶、避難訓練、誕生を祝う会、ビデオ映写会
3年4月	花見ドライブ、自治会総会、ゲーム大会、ケーキ提供
5月	節句、菖蒲湯、衣料販売、運動会
6月	荘内 フライングディスク大会、散策ドライブ、自然ふれあい体験
7月	七夕茶会、物作り体験
8月	昼食バイキング、ゲーム大会
9月	有明荘秋まつり、映画鑑賞
10月	インフルエンザ予防接種、散策ドライブ
11月	ミニミニ作品展、映画鑑賞、衣類販売
12月	忘年会、クリスマス会
4年1月	新年会
2月	節分豆まき、おやつバイキング、荘内フライングディスク大会
3月	桃の節句、寿司の日

9 措置費収入

(1) 事務費単価 (月額)

(単位：円)

適用期間	人件費	管理費	計
4月	175,040	18,590	193,630
5月～3月	174,680	15,970	190,650

(2) 事業費単価 (月額)

(単位：円)

適用期間	基準生活費	冬季加算額	期末一時扶助費	計
4月	64,140	4,480		68,620
5月～9月	64,140			64,140
10月、11月、1月～3月	64,140	4,480		68,620
12月	64,140	4,480	5,070	73,690